

ぬくもりの中で 共に生きる



大賀蓮の由来／1951年千葉県検見川で2000年前と推定される蓮の実が3粒、大賀一郎博士に依り発見され、その実が発芽し、永い眠りから覚めて開花し、大賀蓮と名づけられた。その株を戴いて当施設で育成している。

ケアハウスろうたすは、平成7年開設「和」を軸に寄り添い心豊かに安心への自立生活支援に努力を重ねて居ります。当施設の名称である「ろうたす」とは蓮を意味して居ります。

毎年6月から7月にかけて、施設前庭の池には、うす紅色の大賀蓮が見事に開花し花びらのひとひら、ひとひらが眺める人の心の受け皿の様です。

また、裏庭にはハーブの香りただよう花園があり四季の花々と親しみ乍ら散策を楽しみ機能低下を予防することが出来ます。これ迄、精一杯、社会で羽搏っていた翼をろうたすの花びらの上で癒し乍ら、楽しい共生の中でお互いの尊厳を大切に守り、最後迄自立を目標に過ごして戴ける事を願い職員一同、多様なニーズにお応え出来る様、切磋琢磨して参ります。

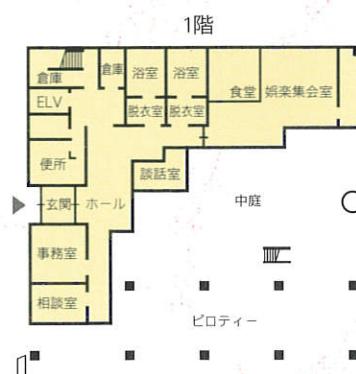
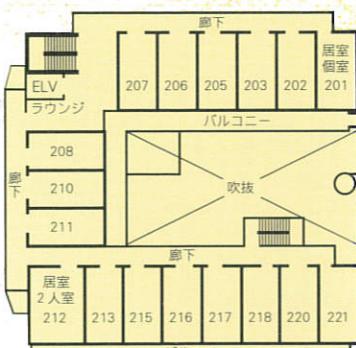
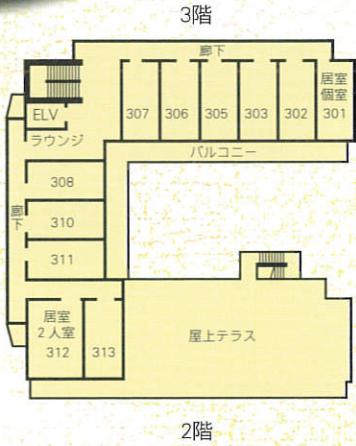
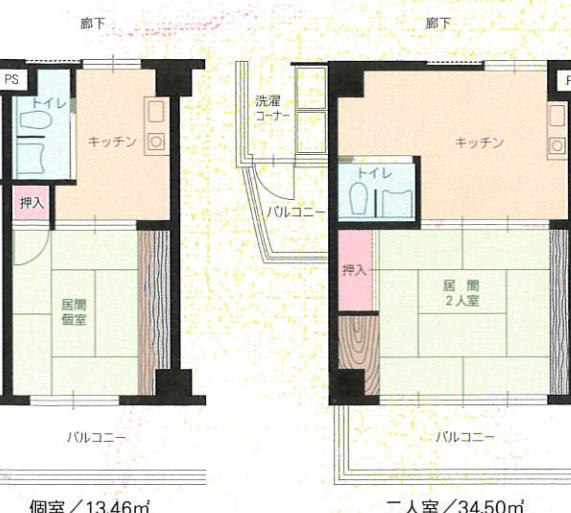


施設とサービスのご案内

* 医療の充実 協力病院で365日24時間体制
協力病院の医師が週に3回来所部屋まで往診することも可能
歯科医師の往診週に2回
健康相談日は月に1回

* 食事には満足していただけます。
管理栄養士がバランスを考え、嗜好や健康に配慮した食事を提供致します。

* 生活相談も行っています。医療や福祉サービス等の利用についてもご相談下さい。
* 趣味活動・教養娯楽活動等の生きがい作りは、自主的に行っていただき、サポートさせていただきます。



利用要件

- ① 60歳以上であること。
- ② 利用料金等を負担できること。
- ③ 日常生活がおおむね自分で出来る方。

* 入居申込みは、施設との契約になりますので直接施設へお申込みください。



ケアハウスとは、老人福祉法に基づき高年齢者の方々が日常生活を安心して過ごす為の施設です。

家族での生活が困難な方、また一人での生活に不安のある方にご利用していただき、必要に応じて外部からの福祉サービスを受けることも可能です。入居者の方の自主性を尊重しながら、共に生きることを目標に運営にあたっております。